

今回の紹介地区 No.052 青森県 階上町 かなやまざわ 金山沢地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

**状況**

地区概要：農地面積 247ha、うち耕作放棄地 8.6ha  
 放棄の理由：農業者の高齢化並びに担い手不足  
 荒廃の程度：雑草の繁茂に加え雑木の侵入も認められ、人力、農業用機械、重機による再生作業が必要

**取組概要**

対象面積：2.8ha(畑)  
 実施期間：平成21年9月～平成21年12月  
 取組のきっかけ：農業生産法人が経営規模拡大を目的に貸借農地を探すため6月頃に町に相談したところ、町が本対策の対象となる農地を紹介し取組が具体化  
 調整経緯：農業生産法人が放棄地所有者と直接調整を行い実施に至る  
 取組主体：農業生産法人(予定作物：枝豆、とうもろこし)  
 作業内容：刈払、抜根、整地作業、土壌改良

**今後の予定**

平成21年度は、堆肥投入等による土壌改良まで終了しており、平成22年度は枝豆、トウモロコシを栽培予定



問い合わせ先：階上町担い手育成総合支援協議会 0178 - 88 - 2116(内線273) (階上町産業振興課)

いちほさまかたござわ

**今回の紹介地区 No.053 宮城県 栗原市 一迫片子沢地区**

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

**状 況**

地 区 概 要 : 農地面積 52.3ha、うち耕作放棄地 7.6ha

放棄 の 理由 : 土地条件の不良、高齢化による労働力不足等

荒廃 の 程度 : 雑草の繁茂に加え雑木の侵入もあり、人力、農業用機械、重機による作業が必要

**取組概要**

対 象 面 積 : 0.55ha(田)

実 施 期 間 : 平成22年1月～平成22年3月

取組のきっかけ : 地域協議会が行政区長や集落営農組織等に本制度の説明を行うとともに、チラシを作成して啓発・普及に努めたところ、本取組主体から事業の応募があり取組が具体化

調 整 経 緯 : 土地所有者と利用者が直接調整を行い実施に至る

取 組 主 体 : 生産組合(予定作物: 飼料作物)

作 業 内 容 : 刈払、雑木の伐採、整地等

**今後の予定**

飼料作物の作付面積を増やすため、平成22年度も耕作放棄地の再生利用に取り組む予定



再生作業前

再生作業実施中

再生作業後

問い合わせ先: 栗原地域耕作放棄地対策協議会 0228-22-2180 (栗原市産業経済部農業政策推進室)

あけのまち  
**今回の紹介地区 No.054 山梨県 北杜市 明野町地区**  
**耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例**

**状況**

地区概要：農地面積 467.8ha、うち耕作放棄地59.8ha  
 放棄の理由：高齢化による労働力不足・獣害等  
 荒廃の程度：草刈り等もなされておらず、人力、農業用機械、重機による作業が必要

**取組概要**

対象面積：2.24ha(畑)  
 実施期間：平成21年12月26日～平成22年3月31日  
 取組のきっかけ：地域協議会が、9月に認定農業者及び集落営農組織等を対象に本制度の説明会を実施するとともに、10月には、市の広報にて制度の紹介を行ったところ、本生産法人から事業の取組みについて相談があり取組が具体化  
 調整経緯：地域協議会が地主と利用者との調整を行い実施に至る  
 取組主体：農業生産法人(予定作物：レタス等)  
 作業内容：刈払、抜根、整地、土壌改良剤散布等

**今後の予定**

平成22年5月下旬までにレタス等を作付け予定



再生作業前

再生作業実施中

再生作業後

問い合わせ先：北杜市担い手育成総合支援協議会0551-42-1352(直通)(北杜市農政課内)

今回の紹介地区 No.055 おおやちょうなか  
**兵庫県 養父市 大屋町中地区**

**耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例**

**状況**

地区概要 : 農地面積 9.5ha、うち耕作放棄地 2.9ha  
 放棄の理由 : 耕作者の高齢化による労働力不足、鳥獣害被害等  
 荒廃の程度 : 雑草等の繁茂により、人力・農業用機械による作業と重機による再生作業が必要。また畦畔崩壊もみられる。

**取組概要**

対象面積 : 0.34ha(田)  
 実施期間 : 平成22年2月～3月  
 取組のきっかけ : 地域協議会が1月頃、農家の代表者に対して本制度の説明を行い、規模拡大の意向のあった本生産法人から事業実施の応募があり取組が具体化  
 調整経緯 : 県協議会が地域協議会等と連携し地主と利用者との調整を行い実施に至る  
 取組主体 : 農業生産法人(株式会社) (予定作物:黒大豆枝豆)  
 作業内容 : 雑草や雑木の刈払、整地、土壌改良、鳥獣害防止柵の設置

**今後の予定**

土壌改良(肥料投入)を実施し、黒大豆枝豆と水稻を作付け予定



再生作業前

作業実施中

再生作業後

問い合わせ先 : 兵庫県担い手育成総合支援協議会 078-361-8110 (代表) (兵庫県農業会議)

今回の紹介地区 No.056 宮崎県 延岡市北方町 曾木地区  
そき  
 耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

**状況**

地区概要：農地面積 130ha、うち耕作放棄地 7.6ha  
 放棄の理由：高齢化による労働力不足等  
 荒廃の程度：雑草の繁茂に加え、一部樹木の侵入もみられ、人力・農業用機械による解消作業が必要

**取組概要**

対象面積：0.2ha(畑)  
 実施期間：平成21年12月21日～平成22年3月24日  
 取組のきっかけ：地域協議会(市)が、10月頃に本対策について定年帰農者に紹介し、これを契機に自作地と隣接地を含めて解消活動を実施  
 調整経緯：取組主体が地主と交渉し実施に至る  
 取組主体：農業者(予定作物：ぶどうの栽培)  
 作業内容：刈払、抜根、整地、果樹棚の設置等(自作地は果樹棚のみ)

**今後の予定**

本対策により土壌改良、苗木の定植を実施。夏の需要期に向けたブドウ栽培に取り組み、農協や直売所等での販売を行う予定



問い合わせ先：宮崎県担い手育成総合支援協議会 0985-73-9501(宮崎県農業会議)